

(第1面)

産業廃棄物処理計画書

令和5年 6 月 8 日

栃木県知事  
福田 富一 様

提出者

住 所 山形県東根市大字東根甲5400番地2  
氏 名 株式会社レゾナックHD山形株式会社  
代表取締役 真壁 保志  
電話番号 0237-43-6111

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事業場の名称	株式会社レゾナックHD山形 基板工場
事業場の所在地	栃木県小山市犬塚1丁目480番地
計画期間	令和5年4月1日 ~ 令和6年3月31日
当該事業場において現に行っている事業に関する事項	
①事業の種類	電子部品・デバイス・電子回路製造業 [2899]
②事業の規模	製造品出荷額 11,711百万円/年 (令和4年4月1日 ~ 令和5年3月31日)
③従業員数	60人 (令和5年4月30日現在)
④産業廃棄物の一連の処理の工程	別紙1のとおり

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項			
(管理体制図)			
別紙2のとおり			
産業廃棄物の排出の抑制に関する事項			
① 現状	【前年度（令和4年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	別紙3のとおり	
	排出量	別紙3のとおり t	t
	(これまでに実施した取組) 別紙4のとおり		
② 計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	別紙3のとおり	
	排出量	別紙3のとおり t	t
	(今後実施する予定の取組) 別紙4のとおり		
産業廃棄物の分別に関する事項			
① 現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 別紙4のとおり		
② 計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 別紙4のとおり		

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項			
① 現状	【前年度（令和4年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	別紙3のとおり	
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	別紙3のとおり t	t
	(これまでに実施した取組) 別紙4のとおり		
② 計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	別紙3のとおり	
	自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	別紙3のとおり t	t
	(今後実施する予定の取組) 別紙4のとおり		
自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項			
① 現状	【前年度（令和4年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	別紙3のとおり	
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	別紙3のとおり t	t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	別紙3のとおり t	t
(これまでに実施した取組) 別紙4のとおり			
② 計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	別紙3のとおり	
	自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	別紙3のとおり t	t
	自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	別紙3のとおり t	t
(今後実施する予定の取組) 別紙4のとおり			

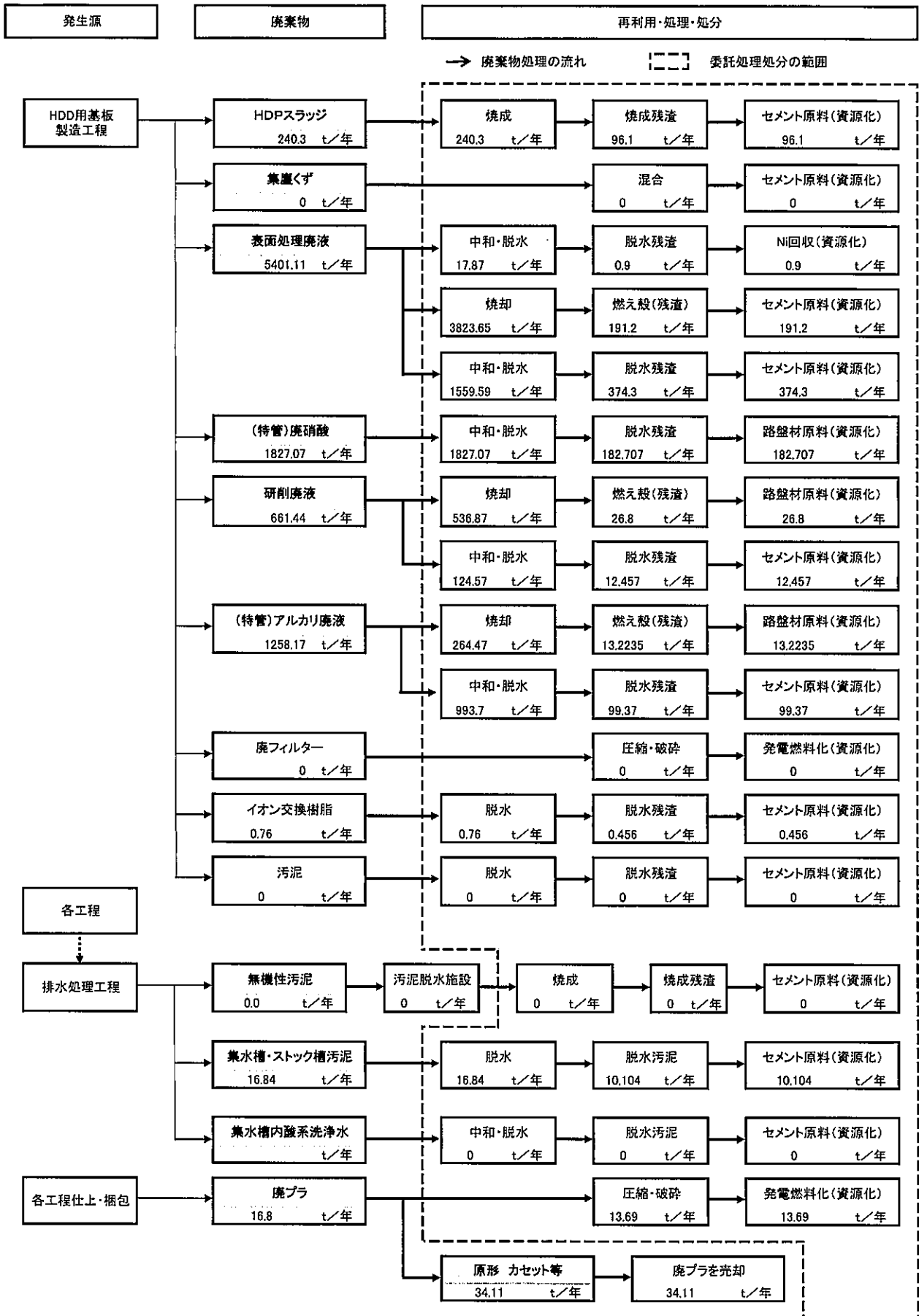
## (第4面)

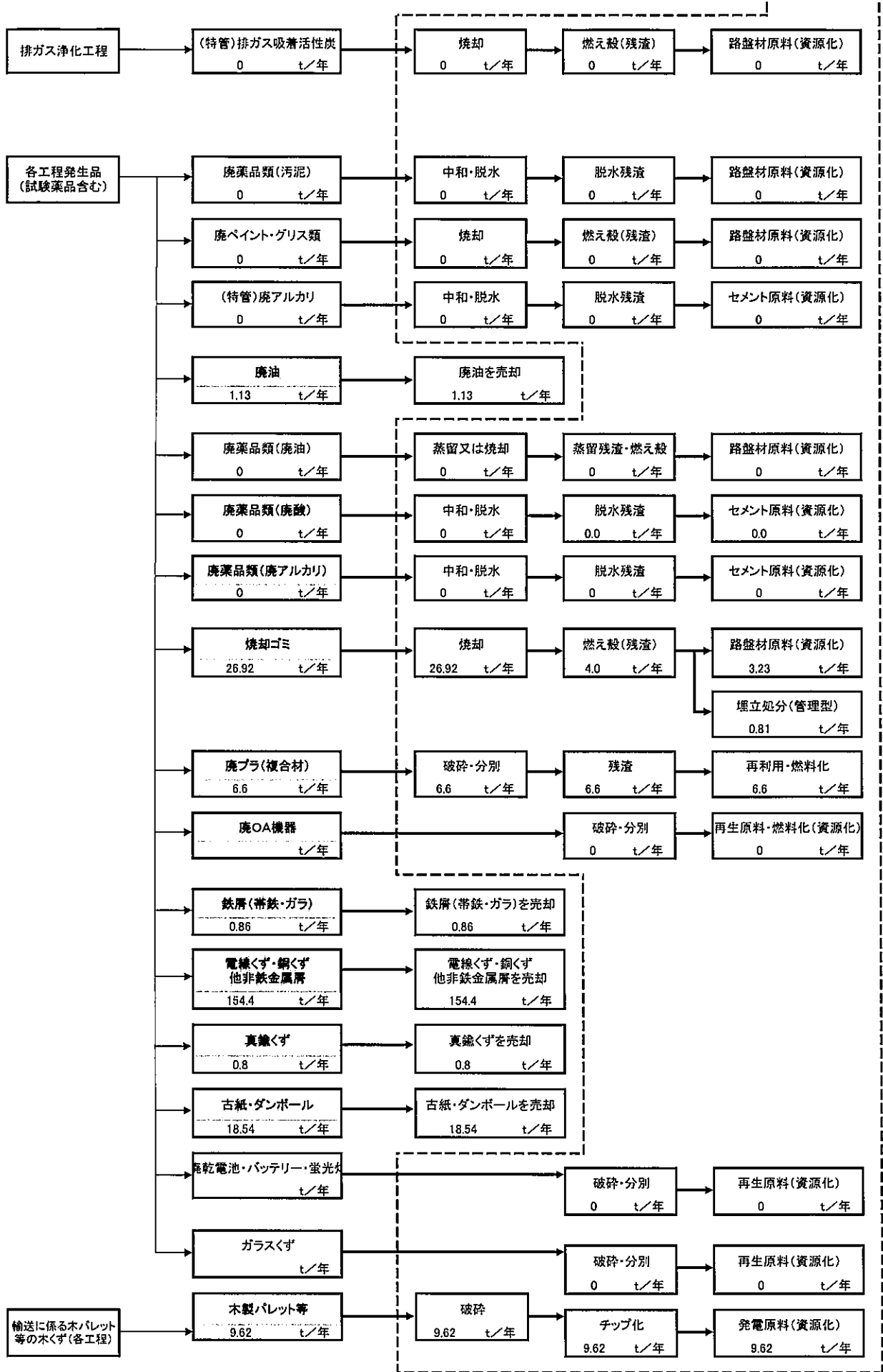
自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項			
① 現状	【前年度（令和4年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	別紙3のとおり	
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	別紙3のとおり t	t
	(これまでに実施した取組) 別紙4のとおり		
② 計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	別紙3のとおり	
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	別紙3のとおり t	t
	(今後実施する予定の取組) 別紙4のとおり		
産業廃棄物の処理の委託に関する事項			
① 現状	【前年度（令和4年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	別紙3のとおり	
	全処理委託量	別紙3のとおり t	t
	優良認定処理業者への処理委託量	別紙3のとおり t	t
	再生利用業者への処理委託量	別紙3のとおり t	t
	認定熱回収業者への処理委託量	別紙3のとおり t	t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	別紙3のとおり t	t
	(これまでに実施した取組) 別紙4のとおり		

② 計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	別紙3のとおり	
	全処理委託量	別紙3のとおり	t
	優良認定処理業者への 処理委託量	別紙3のとおり	t
	再生利用業者への 処理委託量	別紙3のとおり	t
	認定熱回収業者への 処理委託量	別紙3のとおり	t
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	別紙3のとおり	t
	(今後実施する予定の取組) 別紙4のとおり		
※事務処理欄			

備考

- 1 前年度の産業廃棄物の発生量が1,000トン以上の事業場ごとに1枚作成すること。
- 2 当該年度の6月30日までに提出すること。
- 3 「当該事業場において現に行っている事業に関する事項」の欄は、以下に従って記入すること。
  - (1) ①欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。
  - (2) ②欄には、製造業の場合における製造品出荷額（前年度実績）、建設業の場合における元請完成工事高（前年度実績）、医療機関の場合における病床数（前年度末時点）等の業種に応じ事業規模が分かるような前年度の実績を記入すること。
  - (3) ④欄には、当該事業場において生ずる産業廃棄物についての発生から最終処分が終了するまでの一連の処理の工程（当該処理を委託する場合は、委託の内容を含む。）を記入すること。
- 4 「自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、自ら中間処理を行うに際して熱回収を行った場合における熱回収を行った産業廃棄物の量と、自ら中間処理を行うことによって減量した量について、前年度の実績、目標及び取組を記入すること。
- 5 「産業廃棄物の処理の委託に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、全処理委託量を記入するほか、その内数として、優良認定処理業者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第6条の11第2号に該当する者）への処理委託量、処理業者への再生利用委託量、認定熱回収施設設置者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の3の3第1項の認定を受けた者）である処理業者への焼却処理委託量及び認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量について、前年度実績、目標及び取組を記入すること。
- 6 それぞれの欄に記入すべき事項の全てを記入することができないときは、当該欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、産業廃棄物の種類が3以上あるときは、前年度実績及び目標の欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、それぞれの欄に記入すべき事項がないときは、「一」を記入すること。
- 7 ※欄は記入しないこと。



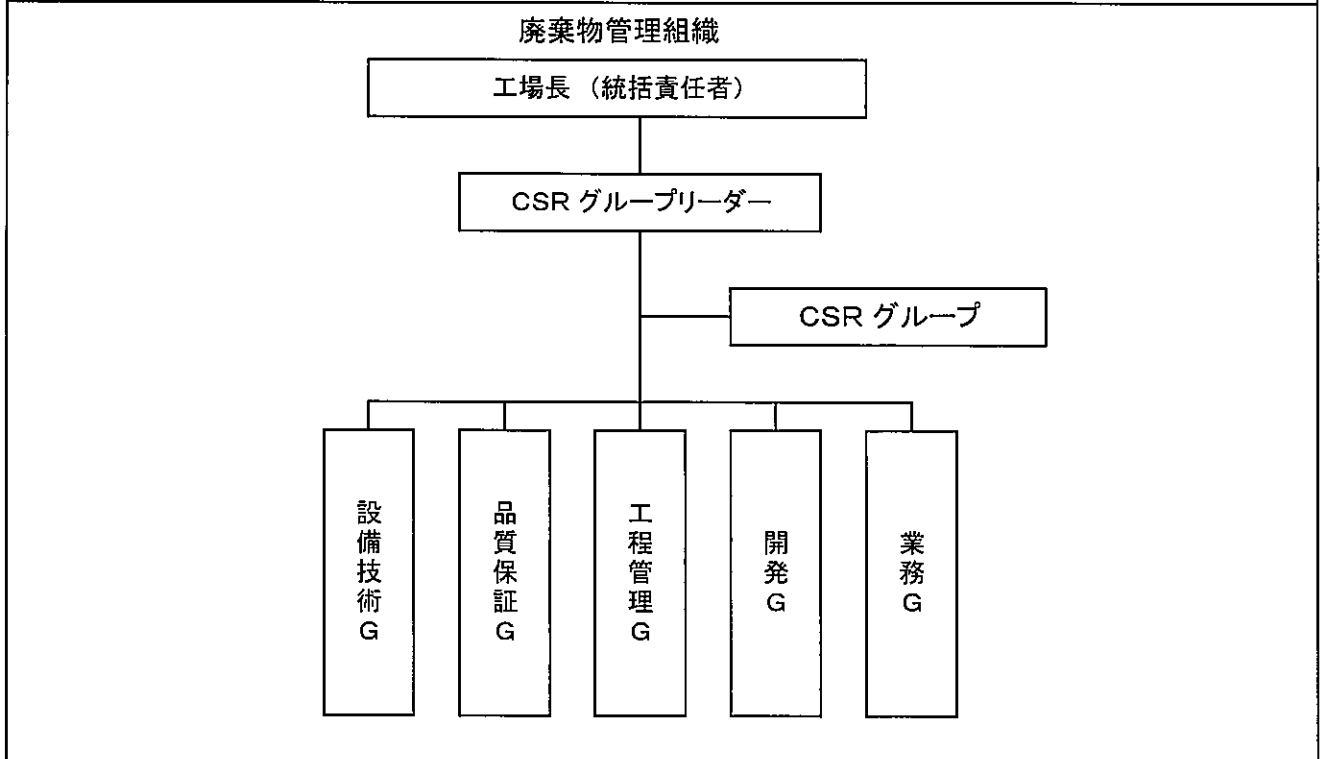




<産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項>

管理体制図

統括責任者		基板工場 工場長
廃棄物担当課		組織名 : CSRグループ 組織人数 : 3名
役割	基板工場長	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 廃棄物の処理方針の策定</li> <li>・ 廃棄物管理に関する管理規定類の最終承認</li> <li>・ 廃棄物処理に関する各種事項の承認</li> </ul>
	CSRグループリーダー	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 廃棄物処理に関する事項の決定 廃棄物の削減目標、適正処理の推進、計画的な廃棄物の管理運営を行う上で必要な事項を検討、決定する。</li> </ul>
	廃棄物担当課 (CSRグループ)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 廃棄物削減、再資源化に関する情報収集</li> <li>・ 廃棄物管理状況の把握と改善案の検討</li> <li>・ 廃棄物処理費、量の把握と報告</li> <li>・ 収集・運搬、委託契約書の作成</li> <li>・ 収集・運搬、委託業者の現地確認</li> <li>・ 廃棄物管理に関する管理規定類の立案</li> <li>・ 監督官庁への各種報告書作成</li> <li>・ 社員、関連会社に対する教育・啓発</li> </ul>



廃棄物の種類及び 実績、目標の別 排出・処理 の区分	汚泥		廃油		廃酸		廃アルカリ		廃プラスチック		木くず		金属くず		ガラス、コンクリート (ガラス、コンクリート 除き)	
	実績[t] (R4年度)	目標[t] (R5年度)	実績[t] (R4年度)	目標[t] (R5年度)	実績[t] (R4年度)	目標[t] (R5年度)	実績[t] (R4年度)	目標[t] (R5年度)	実績[t] (R4年度)	目標[t] (R5年度)	実績[t] (R4年度)	目標[t] (R5年度)	実績[t] (R4年度)	目標[t] (R5年度)	実績[t] (R4年度)	目標[t] (R5年度)
排出量	257	231	0	0	5,401	4,860	661	615	44	40	9.6	9	6.6	6	0.0	0.2
自己再生利用量	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
自己熱回収量	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
自己中間処理減量化量	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
自己埋立処分又は海洋 投入処分量	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
全処理委託量	257	231	0	0	5,401	4,860	661	615	44	40	9.6	9	6.6	6	0	0.2
優良認定処理業者への 処理委託量	0	0	0	0	2,981	2,673	0	0	14	12	0	0	6.6	6	0	0.2
再生利用業者への処理 委託量	257	231	0	0	5,401	4,860	661	615	44	40	0	0	6.6	6	0	0.2
認定熱回収業者への 処理委託量	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	257	231	0	0	3,829	3,402	537	492	43	40	9.6	9	0	0	0	0

\*1) 令和5年度目標値は、年初計画を基準にして、10%削減値を計画とした。

廃油はH29年5月より有価処理  
 ガラスくずは令和2年度より排出

## 別紙4

## &lt;産業廃棄物の排出の抑制に関する事項&gt;

廃棄物の種類	これまでに実施した取組	今後実施する予定の取組
廃プラ類	廃プラを破砕・圧縮し売却した。	産業廃棄物として処分していた廃プラを売却に廻し、排出抑制を継続する。
廃油	有価物処理とし売却する	産業廃棄物として処分していた廃油を売却に廻し、排出抑制を継続する。

## &lt;産業廃棄物の分別に関する事項&gt;

廃棄物の種類	分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組	今後実施する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組
廃プラ類	梱包用ラップ材、ポリシート、ソフトバックの回収量を増やし、売却する。	分別の徹底を進める。

## &lt;自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項&gt;

廃棄物の種類	これまでに実施した取組	今後実施する予定の取組
	---	---

## &lt;自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項&gt;

廃棄物の種類	これまでに実施した取組	今後実施する予定の取組
	---	---

## &lt;自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項&gt;

廃棄物の種類	これまでに実施した取組	今後実施する予定の取組
	---	---

<産業廃棄物の処理の委託に関する事項>

廃棄物の種類	これまでに実施した取組	今後実施する予定の取組
汚泥	直接埋立はゼロ	直接埋立ゼロを継続する。
全般	優良認定処理業者への処理委託を継続する。	優良認定処理業者への処理委託比率を上げる。